

市内の地域情報を発信するホームページ（HP）を運営している有限会社ジューウェイブ（中央区、吉田善幸社長）が、新たにインターネット上で交流を行う千葉市限定のサイト「ちばうえいぶSNS」をオープンした。地域HPとSNSの併設は県内初の試みとなる。

市内限定のSNS誕生

同社は、二〇〇三年に市産業振興財団運営のインキユバート施設に事務所を借りて運営を始めたベンチャー企業。〇四年に美浜区の地域情報を発信する「みはまオンライン」を開設して

以来、〇五年七月までに全区のHPを続々とオープン。現在では全区合計で月間約五十万アクセスを記録している。

これまでのHPにも掲示板など交流のできる場があったが、より活発な地域間交流を目指し、今回千葉市限定のソーシャルネットワーク（SNS）を開設した。

SNSは、ネット上で参加者のプロフィールや日記などを公開し、交流をするサイト。参加者からの招待で新たなメンバーが加入で

ネットで顔見知りと交流

地域HPとの併設は県内初

きる。ちばうえいぶSNSは大手SNS「mixi」と同じ仕様。

吉田社長は「一般的なSNSと違って、地域限定にすることで顔を知っている人同士の交流ができる。また、地域に関するより濃い情報も得られる」と地域限定のメリットを話す。

ただ、現状ではまだ地域HPとSNSとの十分な連携はできていない。今後両者を統合し、市民に対してきめ細かな情報提供を目指す。吉田社長は「両者の統合で『ちばうえいぶ』を一つのブランドとして確立した」と展望を語っている。

利用は無料。ちばうえいぶSNSのアドレスは、<http://sns.chiba-wave.jp/>